【別紙】放課後児童クラブ利用申込書記入例

年間通して、放課後児童クラブを利用される予定の保護者に記入いただきます。 太枠の中を記入いただき、提出の際は、記入漏れ・押印漏れがないか、十分確認してください。 訂正する際は、修正ペン(テープ)は使用せず、二重線で消して、訂正印を押印してください。

令和8年度 放課後児童クラブ利用申込書 放課後児童クラブ名 令和 代表者様 次のとおり、令和9年3月末まで、年間を通して児童を利用させたいので申し込みいたします。 住 所 電話番号 携帯 ※保護者の氏名を記入のうえ、必ず押印してください (EII) 保 護 者 ②氏名 ①氏名 校 名 ◎ 令和6年4月1日現在で記入して下さい。 調の利用予定日数 ※週のうち、利用する予定の日数を記入してください。 R7から の継続 В В 利用希望 土曜日 一 1日 1日 新規 5日 可 (長期休暇等) 5日 土曜日 継続 児 年生 平日 週の利用予定日数 ※週のうち、利用する予定の日数を記入してください。 R6から 5日 土曜日 Ħ. 日 18 新規 5日 土曜日 年生 (長期休暇等) 平日 継続 1日 週の利用予定日数 ※週のうち、利用する予定の日数を記入してください。R6から Œ. 5日 土曜日 В B / 常) 平日 新規 1日 日 5日 土曜日 継続 年牛 (長期休暇等) 平日 年 1日 前年度から継続して利用希望児童は、継続を〇で囲む ※保護者それぞれ該当する番号簡所に○印を記入してください。また、理由に広じて添付書類を提出してください。 利用理由 1 (1)昼間に居宅外で労働 (2)居宅内で当該児童と離れて日常の家事以外の労働 2 昼間に求職活動(求職活動開始後90日目を迎える日の月末まで) 3 昼間に学校教育法に規定された学校、専修学校又は各種学校や職業訓練校に在学 (1)妊娠中又は出産後間もないこと(妊娠中から出産後8週目を迎える日の月末まで) (2)育児休暇をする際に既にクラブを利用中の児童がいた場合、育児休暇を取得する子が 1歳を迎える日の月末まで 5 疾病・負傷(入院又は病臥)又は精神・身体に障害を有していること 6 長期にわたり疾病の状態にある親族又は精神・身体に障害を有する親族を常時介護していること 7 震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっていること 8 虐待の恐れ、配偶者からの暴力により、家庭内で過ごすことが困難であること ※ 記入漏れ がないよう、十分確認の上、添付書類を添えて、期限までに提出してください。 ≪添付書類≫ 利用理由 1(1) の場合 : 勤務証明書(所定様式) 利用理由 1(2)、2の場合:利用理由申出書(所定様式) 利用理由 3 の場合 : 在学証明書(任意様式) 利用理由 5の場合 : 診断書(任意様式) 利用理由 4(1) の場合 : 母子手帳の写し(出産後は出生届出済証明のページ。出産前は子の保護者名の記載されている ページと分娩予定日が記載されているページ。) 4(2) の場合 : 育児休業証明書(任意様式) 利用理由 6の場合 : 診断書(任意様式)、介護保険被保険者証の写し または、利用理由申出書(所定様式) 利用理由 7の場合 : り災証明書または、利用理由申出書(所定様式) 利用理由 8の場合 : 関係機関からの書類 母子家庭等 児童扶養手当 ・特別児童扶養手当
公的年金または遺族補償を受けている方
・ 児童手当(小学校就学前の児童について) 特別児童扶養手当 クラブ記入欄 中国残留邦人等…法律による支援を受けている方

提出する児童クラブ名をご記入ください。

児童クラブに提出する日付をご記入 ください。

- 住所
- 電話番号
- 保護者氏名、押印
- 学校名
- 利用希望児童氏名
- 学年
- ・上段(通常)・下段(長期休暇等) それぞれに、週のう ち利用する予定日数を記入
- ・新規・継続の〇印 上記の各項目に、該当事項を ご記入ください。

上段(通常)・下段(長期休暇等)に、週のうち何日利用するか、それぞれ日数をご記入ください。

※ここに記載する日数は、あくまで 予定ですので、予定した日数を超え て利用することも可能です。利用実 態にあった日数を記載してくださ い。

保護者それぞれに、該当する番号箇所に〇印をご記入ください。 書類提出の際は、添付書類がそろっているか、再度ご確認ください。 Ⅰ クラブにおいて確認し、該当内容にⅠ 〇印を記入してください。